

【ご案内】

スポーツ庁委託事業 ポストスポーツ・フォー・トゥモロー推進事業

SFT コンソーシアムが活動を再始動、
改めて入会の募集を開始します

2022年11月18日（金）よりスポーツ・フォー・トゥモロー（SFT）コンソーシアムが活動を再始動し、新たに会員の募集を開始します。これまでスポーツ・フォー・トゥモロー（SFT）は、東京2020大会に向けて、スポーツを通じた国際交流・協力を推進する活動を推進してきました。この度、スポーツ・フォー・トゥモロー（SFT）コンソーシアムが新体制に生まれ変わり、引き続きスポーツ・フォー・トゥモロー（SFT）の取り組みをさらに発展させていく予定です。



■官民連携によるコンソーシアム

「スポーツ・フォー・トゥモロー（SFT）コンソーシアム」は、外務省やスポーツ庁を中心とした「運営委員会委員」と、スポーツ×国際交流・協力を賛同する国内スポーツ関連団体、地方自治体、民間企業、教育・研究機関、NGO/NPOなどを対象とする「会員」から形成されます。これからは東京2020大会のスポーツ・レガシーの継承・発展が目標です。さらに、これまでの取組を通じて認識された国内外のスポーツや社会における、ニーズや課題に向き合い、官民連携によるスポーツを通じた国際交流・協力をさらに推進していきます。（次ページへ続く）

＜お問合せ先＞

スポーツ・フォー・トゥモロー・コンソーシアム事務局（担当：福井）
(独立行政法人日本スポーツ振興センター内)

〒107-0061 東京都港区北青山2-8-35 TEL:03-6804-2776 FAX:03-3403-1570

※日本スポーツ振興センターは、SFTコンソーシアム事務局業務を担当しています。

■新たに募集する会員カテゴリーは2種類

新たに募集を開始したスポーツ・フォー・トゥモロー(SFT) コンソーシアムの会員カテゴリーは「正会員」と「準会員」の2種類です。

「正会員」は、スポーツ国際交流・協力に関する活動・支援を実施している、あるいは予定している団体を指します。正会員は、構成員が相互に発信する情報に加えて、学びの機会、ネットワーク、サービス等にアクセスすることができます。

「準会員」は、スポーツ国際交流・協力に関する取組や成果に関する情報に関心を持つ団体とし、構成員が相互に発信する情報にアクセスすることができます。

詳細は、SFT 公式ウェブサイトをご確認ください。

<https://www.sport4tomorrow.jpnsport.go.jp/jp/>

SFT とは

スポーツ・フォー・トゥモロー(SFT)は、スポーツを通じた国際交流・協力を通じて、発展途上国をはじめとする世界のあらゆる世代の人々にスポーツの価値やオリンピック・パラリンピック・ムーブメントを広げることを目指した取り組みです。2014年から2022年の8年間、官民連携のコンソーシアムを形成して活動を行い、204か国・地域における1300万人を超える人々とスポーツの価値を分かち合ってきました。

国際的には、UNESCOのカザン行動計画(2017)や持続可能な目標(SDGs)への貢献など、スポーツの力を活用して、持続可能な社会や共生社会の実現に向けた国際的な取り組みが進められており、日本はこのような国際的な動きをリードする立場から、様々なスポーツを通じた国際交流・協力に一層取り組むことが期待されています。